

科目名	真宗学演習Ⅲ					単位	2.0
担当教員	田代 俊孝						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	4	授業番号	3226

●授業のテーマ

『歎異抄』をとおして真宗の教えを学ぶ

●到達目標

『歎異抄』をとおして真宗の教えの基本を十分理解する。自身の主体的な学びとともに、実践ができるようになる。

●学習内容(授業概要)

『歎異抄』の各条を演習形式で学ぶ。毎回、当番の学生は、内容について調べ、レジメを作ってくる。それを授業で発表しディスカッションする。最後に指導教員がまとめをする。真宗学の基本的立場を理解するとともに、合わせて卒業論文の指導をする。

序

師訓篇 10 条

●学習内容(授業計画)

真宗を学ぶ

1. 真宗を学ぶことについて
2. 『歎異抄』とは
3. 『歎異抄』の成立と書誌
4. 『歎異抄』序文
5. 『歎異抄』第一章
6. 『歎異抄』第二章
7. 『歎異抄』第三章
8. 『歎異抄』第四章
9. 『歎異抄』第五章
10. 『歎異抄』第六章
11. 『歎異抄』第七章
12. 『歎異抄』第八章
13. 『歎異抄』第九章
14. 『歎異抄』第十章
15. まとめ

真宗人として

●準備学習・事後学習の内容

担当箇所と発表者を決めて、それを基に授業を進めるが、発表者以外の者もその箇所を予習して概要を理解しておくこと。

事後には内容を整理して、資料を綴じて保存しておくこと「

●成績評価方法・基準

授業時の発表 7 割、平常点 3 割

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：『歎異抄』、出版社：東本願寺出版部、販売先：仏教学科研究室

●参考文献／その他

岩波文庫『歎異抄』金子大栄著

『歎異抄』法蔵館 金子大栄著

●履修上の注意

毎時間発表者を決めて担当箇所を調べて発表する。